



明日から実践で“きる



学校で国際教育・開発教育

日 時：2026年3月28日（土）13:00～16:00

会 場：広島YMCA 3号館2F多目的ホール

（広島県広島市中区ハ丁堀7-11／広電「立町」電停下車徒歩3分）

対 象：教員、教員を目指す学生、興味のある方などなたでも

参加費：無料

定 員：30名

お申込み：右下のQRコードからお申込みください

お問合せ：JICA中国 市民参加協力課

TEL: 082-421-6305 E-mail: jicacice@jica.go.jp



3
月

28
日

（土）



↑お申込み↑

主催：JICA中国

後援：広島県教育委員会、広島市教育委員会（申請中）



国際教育は海外の話？開発教育は世界がテーマの特別な授業？

多様な仲間と折り合いをつけながら、お互いが自分らしく生き、学び合える場をどうつくっていくのか。

開発教育が大切にしてきた問いと、クラス経営の視点はどうやら共通みたいですね。

この研修では、開発教育の定番ワークショップと学級開きや授業で使える参加型手法を、実際に体験しながら学びます。

先生が一人で頑張りすぎなくていい！“ファシリテーター”としての関わり方を、一緒に考えてみませんか？

明日からの学校現場で“すぐに活かせる「引き出し」を持ち帰れる時間です。



◆当日のプログラム◆

- ・学校で使えるアイスブレイク、アクティビティの紹介
- ・ワークショップ体験「世界がもし100人の村だったら」

本教材は「開発教育協会(DEAR)」発行の教材です。詳細は<http://www.dear.or.jp/>をご参照ください。

①ファシリテーター

- ・舟木 耕太（「Waku Waku Gakko 尾道」代表 / JICA中国 開発教育ナビゲーター）

広島県の現職教員特別参加制度を活用してJICA青年海外協力隊に参加。モザンビークで数学教育にたずさわる。
帰国後、学校へ復職。のべ17年間の教員経験を経て、現在はフリースクールを運営している。

- ・新川 美佐絵（JICA中国 開発教育プログラム担当）

②こんな先生にオススメ！

- ・初めての担任で「クラスづくりが少し不安…」
- ・日々のクラス運営にちょっと悩んでいる…
- ・子どもが主体的に関わる学びの雰囲気を大切にしたい！

③こんなモヤモヤ、ありませんか？

- ・探究的な学び、どう始めればよいんだろう…
- ・ファシリテーターの視点を、学校や教室で活かせたら…
- ・外部機関のプログラムを使ってみたい、けど…
- ・同じ悩みを持つてる先生とつながりたい！話したい！！

